



子育て支援センター通信

ぽかぽか

5月号



太陽の光や風が爽やかな五月。草花がすくすくと伸びている様子は、子どもたちの成長と重なるものがありますね！

天気の良い日には、戸外で気分転換もいいですね。この時期は、春の草花や生き物など発見がたくさんありそうです。親子で探索も楽しそうですね！



市ホームページ
子育て支援センター



子育て支援センター

●おはなしアイアイ●

平日の10時30分から、図書館司書による絵本の読み聞かせをしています。時間が近づくと入り口付近の様子をうかがっているお友達も。



「おはなし始まるよ～」と保育士が声をかけると「は～い！」と元気な返事をしてくれます。

トトロのマットが敷かれると嬉しそうに座り「まだかなあ」と待ち、ほっこりする空間ができています。読んでもらった絵本は貸し出しも可能です。是非お子さんが気に入った絵本など、お家でも読んでみてください。

北部子育て支援センター

●おはなし玉手箱●

4月に行ったおはなし玉手箱では、親子が初めて保育園に登園する様子を職員が劇にしました。子どもも母も不安と心配で登園するシーンを演じ、園では少しずつ遊んでいるお子さんを見守る事の大切さなど、それぞれの場面で来館された方に、うなずきながら見て頂きました。春は、新しいスタートがありますね。皆さんも、いっぱい遊んで、食べてこの1年心も身体も大きくなりましょう。



●節句フォトコーナーのお知らせ●

5月1日～10日までご利用できます。



●ファミリーサポートからお知らせ●

ファミリーサポートは、「お子さんを預かってほしい方(依頼会員)」と「お子さんを預かる事ができる方(提供会員)」との育児援助活動に取り組む事業です。

お子さんを預かって欲しい時のサポート場所として、依頼会員のご自宅か提供会員のお宅、新たに塩尻市子育て支援センター・北部子育て支援センターでのご利用ができるようになりました。詳しくは、子育て支援センター(事務局)までご相談ください。



こども広場

●いっぱい遊んで大きくなあれ●

新年度が始まって一か月。3月に広場を卒業した子どもたちも元気な1年生になっていると思うとうれしくなります。また、広場に初めて来られた『こども広場デビュー』の子どもたちも増えてきました。こども広場といえば『ドラえもののすべり台』。入り口から見える大きなドラえもん、「ワーッ!!」と声を上げ、ワクワクしている姿も見られます。



広場には親子のふれあいはもちろん、大きい子、小さい子の遊びを見たり、おもちゃを譲り合ったり、また片づけの仕方を覚えたり、約束を守ったりと、小さな社会性を身につけられる機会もあります。そして何より、親子が安心してのびのびと楽しめる場所として、子どもの成長のお手伝いをさせていただけたらと思います。ぜひ、たくさん遊びにいらしてくださいね。